

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項

研究対象者に通知又は公開する方法

大学のホームページに掲載する。

試料・情報の利用目的及び利用方法

研究課題名 「薬局のサービス拡大に関する調査」

研究の目的

日本の医療費の逼迫は、世界に類を見ない現状である。欧米では、医療費の逼迫に対し、医療技術評価のもとコグニティブサービスの候補が提案されている。コグニティブサービスは「より高い患者の支払い意思を引き出すサービス」であり、アウトカム指標として患者の好みを価格に置き換えた、新しい医療サービスの概念である。そのため、日本の薬剤師業務に、コグニティブサービスを取り入れることで、より費用対効果の良い保険償還を行うことができると考える。本研究では、数種類のコグニティブサービスを考案し、回答者が受け入れ可能な価格としてサービスの質を評価することで、日本におけるコグニティブサービスの需要の可能性について検討する。

研究期間 2017年 3月 1日 ～ 2019年 3月 31日

その他（他の研究機関に提供される場合はその方法）

城西大学薬局と電子データを共有する

利用又は提供する試料・情報

アンケートの記録

利用する者の範囲（研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名）

研究機関名及び研究責任者氏名

城西大学 薬学部 薬学科 薬剤作用解析学研究室 小林 大介

共同研究機関名及び研究責任者氏名

城西大学薬局 管理薬剤師 沖田光良

試料・情報の管理について責任を有する者の所属・氏名

城西大学 薬学部 薬学科 薬剤作用解析学研究室 小林 大介

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への情報を停止する方法

電話、メール

研究対象者が研究計画書及び研究方法に関する資料を入手又は閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、城西大学薬学部薬学科薬剤作用解析学研究室で研究計画書及び研究方法に関する資料の閲覧を行う事ができる。

研究対象者等及びその関係者からの相談窓口

担当者 城西大学 薬学部 薬学科 薬剤作用解析学研究室 大島 新司

電話 049-271-7729 、メールアドレス soshima@josai.ac.jp